



いいで

学校便り 第18号

喜多方市立山都小学校

平成29年3月16日(木)

文責 校長 菊地 誠

1年間ありがとうございました。

3月に入り、少しずつ春に向かっていくのが実感できる今日この頃です。先日行われた、授業参観、学級懇談会には多くの保護者の方に参加いただきありがとうございました。各学年とも、有意義な話し合いや情報交換の場になったのではないかと思います。

さて、平成28年度もあと一週間あまりとなりました。今年度も、子どもたちの「学力や体力の向上」「豊かな心の育成」に向けて、教職員が一丸となって、教育活動を進めてきました。学習面では「山都町つなぐ教育連携推進プラン」にもとづいた小中共同実践として、「学習ルール10か条」や「聞き方・話し方ルール」の徹底、「家庭学習推進のてびき」による家庭学習の定着、月に一度のノーメディア推進を進めてきました。その結果、子どもたちの学習に取り組む様子に向上が見られ、2月に全学年で実施した学力テストでは、その成果が徐々に表れてきています。しかし、学力面では思考力や表現力、応用力といった点で、まだ課題が残ります。体力面でも、肥満傾向が全国平均を上回っており、さらなる体力の向上が求められます。29年度も「確かな学力を身につけること」「体力の向上を図ること」、さらに「思いやりのある豊かな心を育てること」、については、重点課題として取り組んでいきたいと思っております。

最後になりますが、一年間、本校の教育活動にご支援ご協力をいただいた保護者の皆様、地域の皆様にご心より感謝申し上げます。



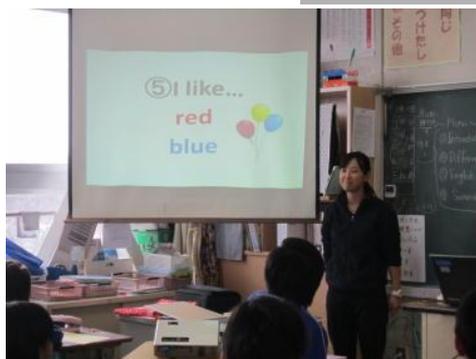
3/3 授業参観(1年生)

学校評議員さんに意見を伺いました。

2月28日(火)、今年度2回目の学校評議員会が行われました。学校評議員は、地域に開かれた特色ある学校作りを推進していくために、校長の求めに応じて、学校運営に関する意見を述べることができます。本校では、元主任児童委員の田中輝子さん、元山都町体育協会長の伊藤義雄さん、山都愛汗の会副会長の小澤清一さん、心に虹のお話し会会長の五十嵐征子さん、前やまとスポーツクラブ代表の上野幸男さんの5名を委嘱しています。当日は伊藤さん、小澤さんが出席され、貴重な意見を伺うことができました。学校からは今年度の学校評価の結果や平成29年度学校経営・運営ビジョンや主な行事について説明しました。

評議員さんからは、「子どもたちの体力向上のために、陸上や水泳の校内記録を目標にして取り組ませてみてはどうか」という意見や「下校時に道路の左側を歩いている子がいるので、きちんと右側を歩くように指導して欲しい」とのご指摘がありました。いつも、地域の中で子どもたちの様子を見守ってくれている頼もしい存在です。

山都中学校出前授業を行いました。



3月15日(水)、山都中学校の星佳子先生が6年生に英語の出前授業を行ってくれました。小中連携の一環として、6年生に中学校の授業を体験してもらおうと山都中学校の協力のもと実施しました。最初に星先生の自己紹介をビンゴゲームで行い、子どもたち一人一人も「My name is~. Nice meet you.」と英語で自己紹介をしました。その後、英語で自分の名前を書いたり、日本語と英語の違いを考えたりしました。星先生の英語と日本語の巧みな会話に子どもたちは引き込まれ、あっという間に45分が過ぎてしまいました。「早く中学校で英語を習いたい」という声も聞かれ、中学校への期待が大きく膨らみました。